



④ 大隅はひとつ! 映画製作発表会

5月18日(土)、中央公民館におきまして、『私の赤い戦車(仮題)』の製作発表会が行われました。

これは、映画等の映像ロケーション撮影の誘致・支援を通じて県内外に対し大隅地域の知名度アップを図るとともに、地域の多様な魅力を映像化し自信と誇りを持つ地域文化の発展に貢献することを目的とし今年4月に設立された、『はばたけ大隅実行委員会(会長:東靖弘町長)』が企画したものです。

製作発表会には、高橋康夫エグゼクティブプロデューサーや仲倉重^{しげお}郎監督、大隅半島4市5町の首長らが出席しました。

この作品は、転落事故で車椅子生活を余儀なくされ絶望するが、リハビリを通じた出会いや故郷の祖母との交流を通して生きる希望を取り戻していく女性が主人公の映画です。また、仲倉監督自身も大動脈解離で下半身マヒとなり車椅子生活を送っておられます。

③ 大きくなって帰ってきてね!

5月22日(水)、東申良町の柏原海岸においてヒラメの稚魚の放流が行われました。

これは、東申良漁業協同組合が資源の大切さを知ってほしいと毎年開催しているもので、菱田小学校と中沖小学校の35名と、東申良町の柏原小学校から15名が参加しました。

放流に先立ち、大隅地域振興局の職員からヒラメの生態についてクイズを交えながら学びました。

海岸では、小さなバケツに体長約10cmの稚魚を数匹ずついれて、児童らは、「大きくなって帰ってきてね。」と声をかけながらゆっくりと海へ放ちました。

撮影は、今年10~12月で、大隅半島を中心に撮影が行われるとのことで、高橋エグゼクティブプロデューサーは、「大隅の力を借りて、いい映画をつくりたい。」と映画への意欲を話されました。

※『赤い戦車』とは、主人公の車椅子のことです。